



とよおか

議会だより

第 3 号

平成11年4月25日

発行／豊丘村議会 編集／議会だより編集委員会 印刷／龍共印刷(株)



“健康が第一”（保健センターで行なわれた集団検診より）

3月定例会

3月定例会で新年度予算議決	2～3
新年度予算質疑の中から	4～5
一般質問で村の考え方を聞く	6～8
委員会だより	8～9
リニア中央新幹線とは・スポーツ館竣工	10

新 年 度 予 算

3 月定例会

!!活かせ!!総額52億5千万円余を 福祉・生活環境整備の充実に

平成十一年度第一回定例会は、三月八日から二十三日までの十六日間の会期で行なわれた。今回は新年度予算審議が中心で平成十一年度一般会計予算をはじめ、四件の特別会計予算。今年度の整理ともなる補正予算の他、条例制定など、議案二十二件、議員提案六件を原案通り可決した。

**一般会計予算
三十四億六千四百万円**

平成十一年度、一般会計予算は三十四億六千四百万円、前年度と比べると約、九千円の増額で率にして二・七％アップの小幅な伸びとなっている。

今年度は村長、村議の改選期にあたるため、基本的には骨格予算ではあるが、長期振興計画の「自然と人が共生するうるおいのある村づくり」に基づき、快適な生活環境づくりや、道路網の整備、農林・商工振興対策や明るい健康な長寿社会実現のための予算計上となっている。

新たに取組む予算としては、来年四月から導入となる介護保険制度に伴う準備的経費の他、村の処分場として掘立のゴミの埋立地も、数年後には満パイとなるため、新たな候補地の選定と調査にかかる費用の他、この四月より発足した南信州広域連合の負担金もはいつている。JA組合や商工会と共に取組

む新しい事業として、山村振興特別対策事業を取り入れて行なう、庁舎西側の商業ゾーンに建設される、交流センターの建設費用も予算化している。

尚道路の維持や、修繕、改良工事の他、資材支給も各区の早期全線開通がたれる竜東一貫道路の建設関係では、今年度は、田村地区の未開通区間の工事と河野地区の用地取得が主たる事業と計画されている。

広域連合議員の選出

今回の定例会で、今年四月一日より発足しました「南信州広域連合」の議会議員の選挙が行なわれました。

豊丘から選出できる議員定数は二名であり投票の結果、池野富保、宮下登両名が当選しました。広域連合の業務には、ゴミ焼却場、特養運営、広域消防、終末処理、新たに介護保険認定業務等を飯田・下伊那全市町村で共同で行なっています。

条 例

- 選挙公報の発行に関する条例の一部改正について
- 豊丘村公文書公開条例の制定について
- 豊丘村個人情報保護条例の制定について
- 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
- 一般職の職員の旅費に関する条例の一部改正について
- 豊丘村公共施設整備基金条例の制定について
- 豊丘村屋内ゲートボール場（スポーツ館）設置条例の制定について
- 豊丘村在宅介護支援センター設置及び管理に関する条例の制定について

陳 情 ・ 請 願

- 精神障害者福祉の施策充実に関する陳情 (採択)
- トンネルじん肺根絶と被害者救済を求める陳情 (採択)
- 社会に危険をおよぼすテロ的集団の取締りに関する陳情 (採択)
- 介護サービスの充実強化を求める要請について (採択)
- 地方分権の実現に関する意見



4月1日発足した南信州連合の記念式典より

二月の臨時議会で連合移行を可決

二月二十三日に臨時議会が招集された。当日の議案の主なものは、今まで飯伊広域行政組合で行なっていた業務を四月一日より始まった南信州広域連合へ移行するため、規約の変更や解散、財産処

特別会計予算

- ◎ 国民健康保険事業 4億円
平成11年度は保険税は据え置きと決定。支出は保険給付費と老人保健拠出金が主たるものです。今年度は自動血圧計を10台購入し、各地区の公共建物に設置します。
- ◎ 老人保健事業 7億7,613万7千円
在宅医療の見地から老人保健施設療養費、老人訪問看護療養費の増加が見込まれる一方、医療分業の推進による薬剤費の増加も見込まれている。高齢者が日常の健康管理に努めると共に病気の早期発見等による医療費抑制を図っていきたい。
- ◎ 簡易水道事業 1億3,100万円
下水道事業に伴い増設してきた配水池事業も完了したので、本年度は通常の維持運営の予算になっています。下水道、合併浄化槽の普及に伴い、水道使用料金も徐々ではあるが増加傾向にある。
- ◎ 下水道事業 4億8,600万円
特環下水道の浄化センターへ第3池目の建設工事が主たるものと、JA共同店舗地区と県住、東側地区への管路布設工事、また公共・農集排の維持管理費が予算化されています。

二議員が表彰される

書の提出を (採択) 今まで、継続審議となってきた案件も今回は改選前ということで、ほとんどを決審した。尚、国や県の関係機関へは、それぞれの見解書をつくり豊丘村議会名で送付してあります。最終日の三月十九日に池野議会議長により伝達されましたので、報告致します。

長年に渡り議会活動に努力し



役場跡地の用途も今後論議の注目点に

新年度予算 質疑の中から

総務分科会

税金の口座振替は

◎四月より始まる納税の口座振替の希望者は何人位か
三月十日現在で千九十七枚で五〇%以上ですが、一家で親子の二通の引落しは大変な仕事で何んとか考えて頂ければ大変有難い。尚振込手数料は村の負担で行う。予算は三十六万円。

地方債の一般会計今年度末二十九億六千四百万円余の返済のピークは何年ころか

平成十三年度を考えている。又償還金のうち約六〇%は交付税で措置される見込みである。

行革推進懇談会の計画は

行革大綱について、国・県から数値目標を示すように求められているので、年内にやる様計画している。

有線の新規加入について

◎有線放送の団地などの新規加入者の負担金はどのくらいか

外線の柱は一戸につき一本分は村で負担する。何戸かが一括に申し込めば村の負担で出来る場合もありうるが、戸数にもよるので相談に来て頂きたい。尚新規加入金は十二万円で宅内の引込みまでの工事をしている。

庁舎の電気料は

年間八百六十万円を見込んでいます。エレベーターは職員は控える。玄関の自動ドアは夏は開きっぱなしにする他、節電に努める。

資料館は特別展示

県信濃美術館より出張による展示会が、秋の「とよおかまつり」に予定し話をすすめています。場所は保健センターの二階の予定。作品の点数は約四十点の予定で、入場料は村の負担で行う。

広報発行について

年四回発行を今年より二回増発し六回にする。お知らせも含めオリジナルなもので、タイムリーに出したい。議会関係は議会だよりで発行をお願いしたい。

消防関係では

◎消防団新団員の確保は
分団によっては大変苦労している。第一分団では区の役員に

認定審査会の広域連合への負担金は

人口割八五パーセント、均等割一五パーセントである。

生ゴミ処理機とは

◎生ゴミ処理機の能力と規模について
中央保育所に試験的に設置される生ゴミ処理機は、一日五から七キロ出る生ゴミを処理機に入れて処理すれば、最後はゼロになる。村では大小三機導入計画だ。

保育所関係では

◎未満児保育は何人か
十六人であるが変動がある。
◎保育所入所が選択できるようになったが
相談があったが、地元保育所へ入っていただくようにした。

福祉医療関係では

◎老人福祉施設の村からの入所状況を聞きたい
特養に十人、待機七人。養護八人、待機四人である。

福祉医療費

◎福祉医療費の中で給付の多いのは
重度心身障害関係が一番多い。
◎厚生病院で
各種検診は
できないか
病院とも検討してみないとわからないが、相談してみたい。

透析通院補助金は

◎透析通院補助金は
一人三万円、二十人を
予算化。

完成した水辺の楽校中芝沖地籍



お願いで補充が出来た。
◎消防費工事及備品購入は
消火栓修理三ヶ所、新設二ヶ所、貯水池修理三ヶ所、第二分団北村のポンプ更新を行います。

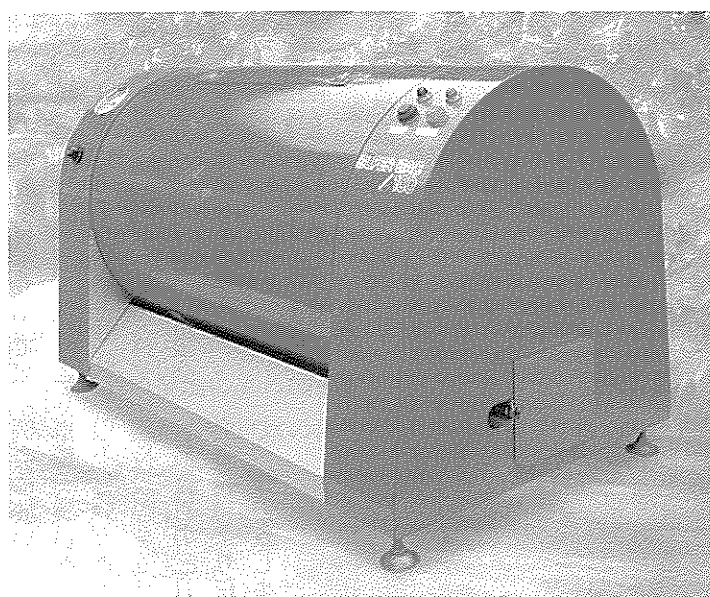
学校関係は

◎ランドセル購入補助金の内容について聞きたい
村の見積り価格の半分を補助金として出す。又生徒数七十五名分の予算を計上した。
◎小中学校教育の旅費補助中止が問題となっているが
今年度は規定の三割補助とし

社会分科会

介護保険導入に

◎介護保険で認定もれになる人は何人位か調査しているか
くわしくはしていないが、パーセントは低いと思う。
◎介護保険がはじまって
もデイサービスセンターの内容は同じである。
◎かかりつけ医の意見書料は
一件四千元で予算化している。



導入計画がされる生ゴミ処理機

敬老祝金について

米寿二十六人座布団、金一封、菓子折、おもいで新聞、ぬりばし等を出している。

ゴミ処分場の見通しは

秋までには場所の見通しをつけた。環境調査を行う費用を計上した。

経済建設分科会

交流センター建設

◎総合交流促進施設の名称は
新山村活性化委員会検討され、振興支援センターとして答申が出されたが、今後については地域住民の関心を高める意味で名称は公募で決めていく。
業務内容については交流事業の企画運営、営農支援、産業の振興(商業)、活性化施設の連絡調整、運営管理。

運営方法

運営については運営協議会(仮称)を設立して管理運営を委託する。人員体制は村、JA、営農センター、パート等であり、さらに支援体制については運営協議会に委託するが、村、JA、商工会等、関係団体には資金、

人材等の支援体制を組むとなっている。

施設の規模

施設は多目的ホール、交流ホール、研修室、農産物加工体験室、事務室、トイレなどで約四百七十平方メートルとなっている。以上は答申で示された案で細部については今後設立される運営委員会の中で検討される。

泉竜院の藤観光は

泉竜院の藤については本年から休会と聞いているが、観光地が少ない村としては観光協会に助成している。藤保存会でやっていることなので、村としてはどうにもならない。

急傾斜地工事の計画は

急傾斜地の工事については、壬生沢地区が終れば次はどうか。急傾斜地域には十戸以上なければ国庫でやれないので、すぐ次という事にはならない。

水辺の楽校は

水辺の楽校は建設省分が終り、本年から村で整備していくが、管理、草刈り等は委託していく。

問 質 一般

質 地域振興券交付対象外の人達へ

答 村の財政からいって難しい

唐 沢 妥

質問 あなたは村より地域振興券を交付が受けられませんかのでお知らせします。この人達は所得税住民税を支払っている人、又は扶養者として所得税申告の時に親族扶養者に成っている人、住民税を納めている、こういう人達に私は感謝の気持ちを表したらどうかと思います。そこで、もらわない人に商品券を少しでもいいから出すか、一同に集っていただいでお酒で一杯なんて、おじいさん、おばあさん元気かいなんていう会でもつくってもらったらと思う。

村長 地域振興券、該当にならない人千二百十四人いるわけで、六十五歳以上の三分の二くらいの人には非該当ということで、今所得税を納めた方等についてというようなお話でございましたけれど、これだけ多い人達の補完を村でやれるということになりますと、これ大

変な量になりますし、この制度そのものが国において行われた制度でございます。今の豊丘村の財政事情から考えまして、なかなか大変なことであろうかと思うわけでございます。

質問 私の申し上げていることは、住民税を所得割で納めておられる方々、介護保険が始まるとこの人達は六十五歳以上五段階に分かれて支払う最高額を納めるわけで、これは村へ入ってくるわけなのでこういう人達が働く意欲をなくさないためにも、必要ではないかと思うわけでございます。

村長 今住民税を納めている人ただけを対象にせよ、とこういうお話でございますが、介護保険云々ということを申されましたが、段階的な問題については整理が来れない状態に有ります。



地域振興券の引替え風景 景気対策向上になれば



今月より分別収集されるペットボトルの処理工場内

質 包装容器リサイクル法の取組みは

答 住民に理解と協力をお願いする

前 沢 光 昭

質問 福祉バスの検討委員会が区会長の陳情に基づき設置された。昨年の九月の私の質問以降いろいろと話の発展があった。検討委員会での経過と結論は、

そこで出された問題点はどうとらえるか。村長自身の決断は。

村長 検討委員会は昨年十月一日第一回をやり、四回開催した。各団体の代表、山間部の区長な

どが委員。山間部などでは自宅近く、軒先まで来てほしいという要望がある。それらの意見をもとに職員が実際にABCのコースを設定・試走したが、時間がかかり回り切れない。また冬場の雪等が問題。老人クラブに出したアンケートで福祉バスとタクシー券とどちらがよいかわかる。圧倒的にタクシー券が多かった。これらの意見をもとにタクシー券で対応したい。

質問 包装容器リサイクル法が九十七年四月施行。ペットボトルの回収が義務付け、しかし実態は自治体が回収した分しかメーカーでは再生する義務がないため、むしろ五年前にくらべ小型も出たためゴミの量は増えている。

四月より開始するペットボトル・ビン類の具体的な方法と今後の進め方、住民からの協力をどう求めるか。

村長 収集所は十一ヶ所予定。収集日に職員が出向くか、地域の衛生係に協力を依頼。ビン類は色分け、当面これで。中学校の廃品回収は環境教育として大事、今後も進めたい。今後はダイオキシンの問題もある、村民に理解と協力を求めている。

質 来期豊丘村の重要課題は

答 少子化対策とゴミ問題を

福 澤 幸 雄

質問 来期村長を担われる事は現実の中で、重要な課題を三つほど掲げてほしいと思います。

松村々政八年、厳しい出発でありましたが、豊丘有線テレビ導入に当り補助金の倍増を手始めに、将来を見ずえた村作りを着々として成し遂げて参りました。本年は苦節十年の農協・商工会の協同店舗、産業支援センターなど、村は一つの構構が実って参りました。

な社会問題となって居り、広域連合を村としても対策を進めてゆきたい。

第三点目は、人材育成に力点を置いてゆきたい。国際感覚を持った青少年、情操教育を継続して参りたい。

第四点目は、将来水の問題が大きくなっており、二つのダム

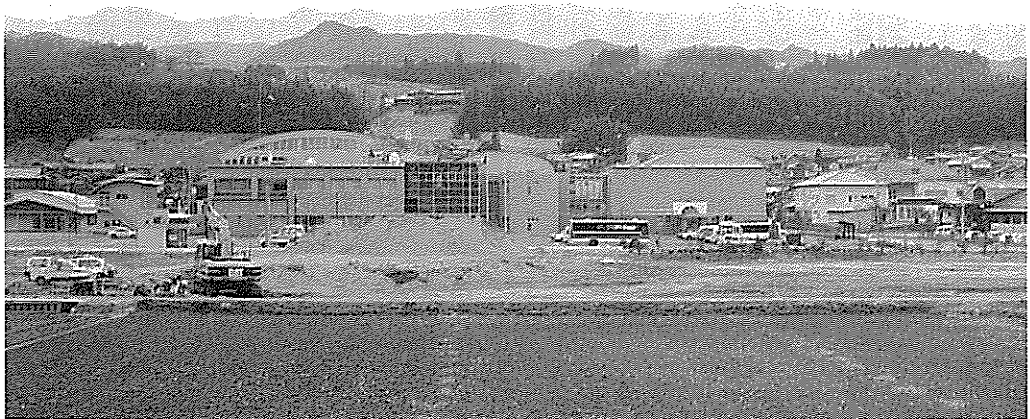
そこで来期の重要な課題をあげてほしいと思います。

村長 私は少子化対策の一つとして底保育料を継続してゆく。そして、介護保険の行末を見守り乍ら、福祉対策を進めてゆく。第二点目は、住環境の改善に努力して参りたい。ダイオキシン対策、特にゴミの問題は大き

第五点目は十三年度から広域農道の着工、竜東一貫道路早期完工、役場跡地利用など努力を傾注してゆく所存であります。

第六点目としては、農業活性化対策、デイサービスセンターの有効活用、町村が協力出来る面は協力し合って、福祉体制整備に最大の力をそいで参りたい。

協同店舗・産業支援センター建設場所



協同店舗・産業支援センター建設場所

社 会

福祉バス 検討委員会の答申

この件については昨年度区長会より議会に陳情され福祉バス対応も含めて検討委員会の設立を行ない十一名の委員で検討研究致しました。

村内四コースについて検討しましたが、コースから遠い地域が多く交通弱者が(障害者)乗れない事。現状のバス利用者から見て利用者がいるか疑問である。日替わりコースのため毎日きまって利用出来ない。冬場コースによっては危険があり事故等が心配される。

以上の問題点から陳情の趣旨に基づいて足の確保交通弱者の配慮が大事である。現在の福祉タクシー券の総体の見直し、特に山間地区の枚数の増、年齢についても七十五歳以上から交付、交通弱者に配慮し交通手段のない家庭に特例を設けるといふ事で結論ができました。

国民健康保険特別会計の中で今年度新たに住民の健康管理を目的とした、総合データバンク事業の実施と健康への意識向

委員会 だより

総務

豊丘村 公文書公開条例 開かれ た村政の運営を

村民の情報公開の権利を明らかにし村政への信頼と理解を深め開かれた村政の運営を行うものでもあります。実施機関は村長、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員会、農業委員会、固定資産評価審査委員会、議会の公開を致します。適用除外として個人情報、法人情報、国県等の協力関係、事業運営情報などです。又、豊丘村個人情報保護条例について、個人の生命、身体財産の保護、個人情報の適正な取扱い確保に必要な事項を定め個人の権利利益の侵害の防止を図り、公正で適正な村政の運営を行う実施機関は公文書公開条例と同じく除外事項は請求者以外の個人情報、法人情報、評価、診断判定指導、選挙国県の協力関係、犯罪の予防、犯罪捜査、

二件について審査の結果国の消費税分として各市町村に消費税交付金として配分されている。昨年度は約七千五百万円、今年度の歳入予算として五千万円が計上されている。村への交付金を上を図るため、各地域へ自動血圧計の設置を予定しております。

ある以上、大変むずかしい問題ですが不採決と致しました。北佐久那北御牧村議会よりの請願 「オウム真理教の北御牧村人村絶対反対をする決議内容の請願

今年度十機購入する予算が立てられました。村内各区に設置される事と思います。(社会委員長 福沢寿雄)

経済 建設

総合交流促進施設の建設

十一年度で完成

経済建設委員会では三月定例会で審査した十一年度「農林水産業費」「商工費」「農地費」「村道費」等に関する予算の審議と二件の陳情案件について審査しました。

探 決 中小企業振興等に関する請願 継続審査

国民本位の公共事業の推進と事業執行体制の拡充を求める陳情

◎農林水産業費 三億九千四百五十九万九千円

◎地域社会実態調査について 東洋大学の社会部に依頼して農業経営と住民の生活意識の実態を分析することを目的に調査

◎松くい虫伐倒処理 七千七百円余で継続

◎総合交流推進施設 一億八千万円余(秋頃着工予定)名称については公募

◎土木費 六億九千九百三十八万一千円

道路修繕二十九ヶ所と舗装修繕資材支給、道路維持及び除雪対策経費等を計上

◎道路新設改良費 四億六千二百九十九万四千円

新設改良二六路線を舗装費

◎河川費 八百九十九万九千円

普通河川改修工事や河川の排水路管理補助金、河川清掃報償費等

◎都市計画費 六百七十六万六千円

水辺の楽校整備費を始め公園の整備費であります。

◎重点事業 竜東一貫道路建設 昭和六十三年から着手し、伴野地区から着手し、伴野地区から林地区、田村、河野地区一部共用開始しており、引き続き田村地区の道路開設、河野地区の用地取得の費用(予算)一億八千五百万円を計上しております。(経済建設委員長 本多唯夫)

一般質問

質 小園住宅団地の有線加入推進を 答 電柱一本と増幅機を助成

吉川 玲

質問 今後の村政運営について、地方分権、行政改革が進む中で、行財政共に厳しさが予想されますが、来期の村政への取り組みについておたずねします。

村長 先ほどの福沢議員への答弁でご勘弁をいただきました。自然と環境があります。このすばらしい自然と環境を活用した、思いきった開発振興により、村の目玉となるような事業を興したらと思いますが。

村長 中段地帯の活用については、農業振興計画を立てる時に

中段地帯は農業振興地域という確認もされている、これに積極的にいろいろな施設を造る事は抵抗を感じる。

これから農業基本法も大きく様変りをして来ますので、これらの基本法を受ける中で再検討をすべきであろうと思う。

質問 小園地区には民間企業が造成をした住宅団地が出来、二十戸の新しい住民が入り、村の人工増加にも大きく貢献をしています。

この皆さんが有線への加入を希望しながら加入が出来ないまま

入推進が出来ないものか。

村長 新加入をされる場合には電柱一本分は村の方で持つという今までの事は踏襲してまいります。

電柱と増幅機が必要となりますが、増幅機については村で対応をする。

是非あの地域の皆さんが一斉に加入していただけるような、お骨折りをいただければ幸であると思えます。



新加入の希望がある住宅団地

リニア中央 新幹線とは...

「中央新幹線」は、全国新幹線鉄道整備法に基づく、基本計画が決定されている路線です。この路線に時速五百キロメートルで走行する超電導磁気浮上式リニアモーターカーを導入し、東京⇄大阪間を約一時間で結ぶのが「リニア中央新幹線」です。

超高速で地域を結びリニア新幹線は、東海道新幹線のバイパスとしてのみならず、さらに広い範囲での多様な交流を促進し、地域の活力と大きなゆとりを生み出します。

より速く、より快適に：
リニアモーターカーは、約十センチメートル浮上して走行するため、これまでの鉄道システムと比べて騒音や振動が少なく、走行時に地震などが発生した場合でも安全性が高いなどの利点があり、超高速走行が可能で、次世代の大量輸送機関として理想的なシステムです。一九九七年春にスタートした、山梨リニア実験線での走行試験は順調に進み、同年十二月二十四日には、

鉄道の世界最高速度記録となる時速五百五十キロメートルを達成しました。

もうすぐ二十一世紀：
そして、その開発はいよいよ最終段階へ、豊かな交流社会の創造に向け、リニア中央新幹線は二十一世紀初頭、日本の真ん中を走り始めます。

そこで東京・名古屋・大阪間を結び新しい新幹線として、日本の最先端技術の粋を集めた超電導磁気浮上式リニアモーターカーを走らせる「リニア中央新幹線」がいま大きな期待を集めています。

飯田・下伊那地区の活動：
リニア中央エクスプレス建設促進飯伊地区期成同盟会の総会での新年度事業として

- ・「基本計画路線」から「整備計画路線」への格上げ運動
- ・県内Bルート（伊那谷ルート）による早期実現、飯田付近への駅設置運動
- ・実用線、関連施設の見学などがあります。

議長 池野富保

スポーツ館竣工 4月1日オープン



スポーツ館コケラ落し

◆平成十一年度予算が成立した。村長、村議改選のため骨格予算とはいえ、一般会計・特別会計合わせて五十二億五千七百三十三万七千円。一人ひとりが豊かで安心して暮らせる活力ある村づくりのために最大効果の上がる予算運用が望まれる。

◆今期最後の「議会だより」が皆様に届くころは村議選も終わり新しい議員が誕生している頃と思います。

労の多い編集ですが、見やすい紙面、分かりやすい記事、親しまれる「議会だより」とするため努力してまいりました。次回からは新しい陣容と企画で発行されます。

皆様のご意見をお寄せ下さい。

編集後記

待望の多目的に利用できる屋内運動場が、三月二十四日に完成竣工式が行われました。

最初村長他五名の代表の皆さんによるテープカット、続いて村長の挨拶がありました。建設の概要を申し上げますと工事費は八千七百万円余、面積は千六百平方メートル、ゲートボール場二面、バドミントンなら三面と休憩所、トイレの施設があります。完成イベント（コケラ落し）として、ゲートボール役員の皆さんの指導による理事者議員の初試合が行われました。

利用出来る運動として、ゲートボール・テニス・ソフトバレー・

バドミントン・ドッチボール・インディアカー・少年野球・レクリエーション・運動会等いろいろの遊びが出来ますので大いにご利用して下さい。

ご利用案内

休館日 毎週月曜日

時間 朝八時三十分より
夜十時まで

申込み 電話三五一九〇七〇

利用料金

全面	四時間	千円
半面	四時間	五百円
一面	四時間	五百円
照明	四時間	三百円

詳しい問い合わせは教育委員会へ



編集委員長 宮下 登
副委員長 鹿角 鉄男
委員 筒井 芳夫
委員 北沢 貢
委員 池野 富保